

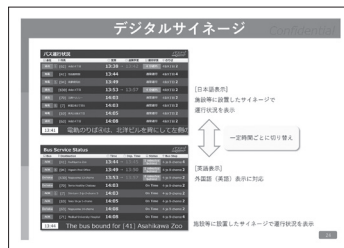
【総務費】

(第8回)

**苫小牧版MaaS構築事業
▶2,196万円**

- ・バスロケーションシステム導入支援事業
- ・MaaS実証事業検討業務

※MaaS→Mobility as a Service (モビリティ・アズ・ア・サービス) の略語で、「サービスとしての移動」と訳されます。目的地までの移動をICT (情報通信技術) やAIを活用しながら、極限まで効率化することを目指す考え方。

**指定管理施設管理維持体制持続化事業 ▶650万円**

指定管理者が行う新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に要した経費を補助。

【民生費】

(第8回)

保育施設等従事者慰労金給付事業 ▶330万円

コロナ禍で事業継続を行った、保育所、幼稚園、認定こども園等で感染リスクを抱えながら継続して業務等に従事した職員を対象に慰労金を支給していたが、対象者が当初想定を上回ったための補正予算。(対象人数100人)

【環境衛生費】

(第8回)

**保健センター等
医療機器整備事業****▶1,854万6千円**

保健センター及び夜間・休日急病センターの備品整備。

緊急雇用対策事業**▶3,160万円**

道路清掃・雪氷除去業務、公園広葉樹剪定・伐採業務を行う。

【労働費】

(第8回)

【教育費】

(第8回)

小・中学校校舎網戸整備事業 ▶1億160万円

新型コロナウイルス感染症対策として、窓を開けて換気の徹底を図っているところであるが、ほとんどの学校で網戸が設置されておらず、虫の侵入などにより授業に支障が出ていることから網戸を設置する。(市内小・中学校計37校)

【民生費】

(第9回)

ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業(基本給付の再支給分)**▶1億5,623万円 (専決処分)**

国の新型コロナウイルス感染症対策として、令和2年8月にひとり親世帯臨時特別給付金の基本給付がされたが、ひとり親世帯の生活実態が依然として厳しい状況にあることから、年末年始に向け、再度同様の基本給付(再支給分)の支給を実施。

第10回臨時会(令和2年11月30日)

第10回臨時会を11月30日(月)に開会し、報告4件、議案3件の審議が行われました。今臨時会では、決算審査特別委員会に付託された令和元年度一般会計及び企業会計・特別会計の決算審査結果が報告され、一般会計は賛成多数で、企業会計・特別会計は全会一致で委員長報告どおり決定、また、条例の一部改正と契約の締結について、原案通り可決されました。

第11回定例会(令和2年12月3日~15日)**令和2年度一般会計補正予算
(第8・9回)の主なもの**